

# 雪やなぎ

令和6年3月発行

106号



## 理念

一人ひとりの立場で考え、  
共に生きる豊かな社会を目指す

## 基本指針

- ・利用者に対して「サービスの質の向上」をはかります。
- ・地域社会に対して「地域包括ケア」の中心的な役割を担います。
- ・福祉専門職員として資質向上をはかります。
- ・透明性のある組織体制を強化します。



発行 / 社会福祉法人大野福祉会

発行責任者 柴山佳樹

〒912-0061 大野市篠座17-23  
TEL(0779)66-3320 FAX(0779)66-3319  
<https://www.oonofukushikai.jp/>







ごあいさつ

障害者支援施設 むつみ園 施設長

加藤 純江



この度の災害により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、皆様方には日頃から当法人に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私が施設長に就任して3年が経ちました。この間、新型コロナウイルスの感染拡大により、これまでの日常生活が一変してしまい、「新しい生活様式」の実践が求められるようになりました。特に感染症に対する対策については、災害と同様に発生時には深刻な影響をうけることから業務継続計画（BCP）の作成・訓練が義務づけられました。

また、人口減少などさまざまな課題が生じている中、地域共生社会への取り組みが進められています。令和6年度には障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり、障害者のニーズへのきめ細かな対応、物価高騰・賃金上昇・支え手が減少する中での人材確保などの課題を踏まえた中で、適正な報酬単価等の見直しが行われることを期待しています。

当法人の障害者支援施設や就労継続B型の事業所でも、支え手が減少することや利用者の方の高齢化に伴い入院や仕事に來れなくなる方が増え、事業定員を含め事業の見直しの検討が必要になっていきます。今後の障害福祉の動向を見据えながら施設運営に当たっていききたいと思っております。

これからも基本理念である共に生きる豊かな社会を目指し、利用者の方が安心して生活できる環境づくりや人材育成に努め、地域に根ざした障害福祉サービスの提供ができるよう取り組んでまいります。

今後とも皆様方のご支援やご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 総合防災訓練

10月25日の午後7時に、総合防災訓練を実施しました。火災通報装置が押され、職員が火元を確認、初期消火、避難放送を入れて、

利用者の避難誘導にあたりました。新型コロナウイルス感染症の流行等で3年間実施できず、新棟が完成してからは初めての総合防災訓練でしたが、避難訓練は年に2回は必ず行っていましたので、利用者の皆さんも戸惑いなく、スムーズに避難場所に避難できていました。体育館に避難し、人員点呼後、最後に消防署員より、訓練の総括として火災時、災害時における避難について話を聴きました。前日に市内で火事があり、消防署員の施設内での消火訓練はできませんでしたが、今後火事を起さない為にも普段から防火の意識を持つ必要があると感じました。





# 大野荘 クリスマス会

12月7日にクリスマス会を開催しました。今年はシンデレラのお話を基に劇と、ダンスをしました。普段あまり笑顔が見られない利用者の方も大きく口を開

けて笑って下さり、「来年もまた観たい」と話され、とても喜んでいただけました。また、今年も去年同様にサンタ役の職員がソリに乗って各居室を回り、プレゼントを配り、たくさんの方に喜んでいただけました。来年も感染症等に気を付けながら、利用者の皆さんに楽しんでもらえるよう、職員一同頑張っていきたいと思えます。



# むつみ園 クリスマス会



むつみ園のクリスマス会では、

利用者の皆さんから希望があったクリスマスにちなんだアニメ作品のDVD鑑賞を行いました。笑いながら見ている方もおり、クリスマス会を楽しまれておりました。その後のプレゼント渡しでは、利用者の方にサンタクロース役をしていただき、明るくにぎやかなクリスマス会となりました。

# 自治会 クリスマス会



12月19日は自治会主催のクリスマス会がありました。毎年、自治会の役員の方と職員による出し物を行っています。今年は『あわてんぼうのサンタクロース』という曲に合わせて、可愛らしい踊りを披露していただきました。この日のために猛練習をしてきたため、無事に踊り終えると、役員の皆さんはほっとした顔をされていました。他の利用者の皆さんも鈴を持って参加されており、とても賑やかな発表となりました。おやつは、レアチーズケーキとシャンメリー。普段とは違ったおやつや飲み物に「美味しい！」の声がいけるところで聞こえ、利用者の皆さんの笑顔をたくさん見ることができました。来年も楽しいクリスマス会を開催できればと思います。





# 大野荘

## 日帰り旅行

9月に、日帰り旅行でまつや千千と道の駅蓮如の里あわらに行きました。コロナ感染症の拡大により、2年間旅行に行くことができませんでしたが、昨年からはコロナ感染も徐々に落ち着き、実施することができました。

まつや千千では豪華な食事を頂いた後、温泉にゆっくりと浸かり、体の疲れを癒すことができました。道の駅では様々なお土産品が売られており、「どれにしようかな?」「これいいね!」と言いながら、楽しそうにお土産を選ぶ姿が見られました。久しぶりの旅行ということもあり、とても楽しんで頂けました。今年も日帰り旅行が実施できるよう願っています。



# 福井しあわせ

## パラ☆スポーツデー

9月23日(土)に福井運動公園内県営体育館にて、福井しあわせパラ☆スポーツデーに参加しました。

大野荘のチームは全種目に参加し、どの試合も白熱したものとなりました。ピンポン玉リレーではあと一歩というところで惜しくも優勝を逃してしまい、悔しい思いをしました。が、むつみ園のチームと合同で参加した玉入れでは、他のチームと大差をつけ、見事優勝することができました。それぞれのチームに賞状が贈られ、利用者の皆さんは両手を挙げたり、ガッツポーズをして喜ばれていました。





# むつみ園



お店に行く道中も、とても楽しみにされており、着いてからは、たくさんメニューに迷いながら、食べたいものを決められていました。料理が決まった後も、お店の中をきよるきよると見回したり、他のお客さんの様子を見たりと楽しまれていました。料理が来てからは、勢いよく食べ始め、気づけばあつという間に完食されていました。利用者の皆さんは「美味しかったです！」と仰っており、大満足の希望外出となりました。

# 希望外出

年に1回、利用者の皆さんから希望をとり、グループごとに外出を行う希望外出。今年はカラオケや焼肉、8番らーめんにお寿司、てっぱん焼きといったコースがありました。コロナ感染症の影響で外食を控えていただいていた利用者の皆さんにとって心待ちにしていた希望外出でした。

# 文化祭



結とぴあで開かれた文化祭展示部門に参加しました。日頃の創作活動で作った作品や個人が作った編み物作品、写真など、個性豊かな作品を沢山展示しました。残念ながら見学には行けなかったのですが、他施設の展示の写真をホールに掲示すると、皆さん興味深そうに見入っていました。来年は見に行けると

良いなと思います。





よもやま

希望外出



9月下旬によもやままで慰労会と希望外出を兼ね、あわら市にあるピアファームへぶどう狩りに出掛けました。  
ピアファームは、よもやまと同じ就労支援B型事業所なので、どのようにぶどうを栽培しているのか見学をしながら、購入希望の方はぶどうの収穫も行いました。試食用のブドウを頂き、美味しいと笑顔になっていました。  
夕食は福井市内の飲食店で定食を食べた。お腹いっぱい楽しい一日を過ごしました。

グループホーム

電車にゆられて...



グループホームでは、数年ぶりに日帰り旅行に出かけました。コロナ禍以前は観光バスにてみんなで旅行に出かけていましたが、今年は公共交通機関を用いて出かけよう♪と春から準備を進めてきました。どこに行きたいか、何をしたいかを話し合いながら、「三国・あわら方面」と「敦賀方面」の2グループに分かれての旅行を計画しました。  
電車で出かけるのが、かなり久しぶりな方もおり、乗車前からソワソワする方も。三国では海鮮丼を食べ、あわら温泉の温泉街をぶらぶら。敦賀では気比神宮を参拝し、もうすぐ新幹線がやってくる敦賀駅前を散策しました。  
「電車でも行けるな。」「一人でも敦賀まで来れるわ。」との声も聞かれ、利用者の方にとって自信へとつながる旅行になったようです。

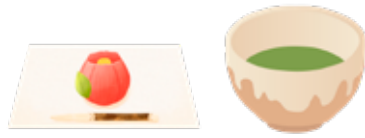




## カルチャークラブ

### おさらい会の開催

12月19日に、カルチャークラブのおさらい会を大野荘かえでホールで開催しました。茶道講師の岩治先生が、茶釜のお湯でお点前を披露してくださったのを皮切りに、カルチャークラブメンバーのお点前、お運びにて客役の利用者の皆さんや職員、厨房実習生をもてなし、茶の湯を楽しみました。



## 「こどもホスピスの会」への贈呈式に参加をして

### 〈編み物教室〉



編み物教室は、大谷恵子先生を講師（ボランティア）にお願いをしてから13年が経ち、利用者の皆さんも毎月とても楽しみにされています。

今回、先生のお声掛けを頂き、帽子・ネック（レック）ウオーマー・ペットボトルの蓋開けを作成し、「子供ホスピスの会」に寄付をさせて頂きました。11月21日にユー・アイ福井にて贈呈式があり、大野荘の山下初美さんが代表として参加をされました。山下さんは、「好きな編み物をして、患者さんの役に立つとは夢のようです。」と感慨深く話されていました。



2024.1.13

## まるまるつながるアートてんまる in 福井県立美術館

1月13日に福井県立美術館にて「まるまるつながるアートてんまる」が開催され、南山さんの作品「青色平面のレベルもいろいろある（0・基礎編）」などが展示されました。

南山さんから「まるまるつながるアートてんまる」について感想をいただきました。

「この度は、福井市内の美術館にて力作の絵画を数多く鑑賞する機会に恵まれ、行きの車酔いも吹っ飛びました（笑）。カラフルな色使いの絵、人々との絆、さらに移動の様子、抽象的な考え方などが、それぞれの絵画に描写されていました!!木工作品も含めて、多くの作品が衝撃的でした。時の過ぎるのも忘れて、「もうこんな時間?」という感じでした。







アール・ブリュット展  
に出品しました!



「アール・ブリュット」とは、芸術の教育を受けていない人たちによって製作された独自の表現という意味を指します。障がいのある人、無い人のバリアをはずした交流と、社会づくりを目的に、今年もアール・ブリュット展ふくいが開催され、大野荘から4名、むつみ園から11名が作品を出品しました。創作中の皆さんの真剣でありながらも楽しそうに取り組まれている表情が印象的でした。また、昨年はむつみ園を利用されている方が、見事に写真の部で大賞を獲得しました。今年も素晴らしい作品が勢揃いでした。

カレンダー予定

※例年通りの行事予定を記載してありますが、感染症状況により変更の場合があります。

大野荘		むつみ園
父母の会総会	4月	父母の会総会 保護者会総会
小山小学校体育大会	5月	小山小学校体育大会
福祉ふれあいまつり 日帰り・一泊旅行 (6月~10月)	6月	福祉ふれあいまつり 日帰り・一泊旅行 (6月~10月)
大野市福祉スポーツ大会	7月	大野市福祉スポーツ大会 自治会七夕の会
ふれあい夏祭り	8月	ふれあい夏祭り
有終南小学校体育大会 福井しあわせパラスポーツデイ 米寿・白寿のお祝い	9月	有終南小学校体育大会 福井しあわせパラスポーツデイ 自治会希望外出 (9月~12月) 自治会敬老会



川端支援員



大野・勝山の5人  
スポ少見学中

心肺停止男性を  
連携、救う

人命救助で  
大野消防署より感謝状授与!

編集後記

も新鮮な気持ちになりました。

雪やなぎ106号にはコロナが5類となり、少しづつ以前の暮らしに戻りつつある利用者の皆さんの日々の様子が載せられています。行事や活動を楽しむ利用者の皆さんの笑顔がたくさん写真に収められているのを見て「こんないい笑顔で笑うんだな」と毎日見ている顔なのにとて

令和5年を振り返ると、WBCの優勝や阪神タイガーズの38年ぶりの日本一、大谷翔平選手のメジャーリーグでの活躍等、野球好きの私にとってはテレビを点ける度にワクワクするニュースが流れてくる一年でした。そして、コロナが5類に移行されたのも今年からです。うちの子供達は物心ついた時からコロナの感染対策と共に生活してきました。どこに行くにも感染対策をして、出来るだけ人混みの少ないところに行ったり、外出を控える日々でした。それが当たり前だった子供達にとって、初めて行く旅行先での景色はとて新鮮で楽しい思い出になっています。「また行きたい」と喜んでくれる子供達にもっともっと広い世界を見て欲しいと願うそんな今日この頃です。



正月花、活けました。

